

当法人は、昭和55年の設立以来、和歌山市東部地域の高齢者福祉の拠点として魅力ある施設を目指してきました。「つれもて安心、つれもて幸せ」の基本理念のもと、今後も高齢者福祉に貢献してまいります。

業種 医療・福祉 所在地 和歌山市平尾634 TEL 073-478-3437 FAX 073-478-3079

従業員 正規165名(男54:女111) / 非正規97名(男7:女90)

結婚・子育てのための取り組み 育児休業 / 産前産後休業 / 時間単位の有給休暇 / 勤務中授乳の有給化
企業主導型保育



WEB <http://jukeikai.jp>



敷地内の保育所開所で仕事でも安心 育児しながらキャリアが積めるサポートを



行事参加も母乳休憩も、柔軟な対応で活躍の場づくりを構築

妊娠・出産後に復帰しても保育所の受け入れ先問題を筆頭に様々な課題が出てきます。結果、自分を責めてしまい、退職していくといったケースが多くありました。女性がキャリアを積みにくい理由の1つに育児問題は大きく存在します。これは男性の支援があっても難しい部分です。

そういう問題を解決するために、敷地内に企業主導型保育所である「愛友保育所」を開所しました。同じ敷地内にあるので様々な面で動線や連絡がスムーズに取れ、職員に安心して働いてもらうことができるようになりました。

保育所の行事にも働きながら参加することができ、敷地内を散歩しているところに出くわしたり、他部署の人から様子を聞くこともあるなど、子供を身近に感じることができます。保育所と施設が内線で繋がっているため、非常時にはすぐに駆けつけることができるのも安心感に繋がっています。また子供が1歳になるまでの1日1時間分の母乳休憩も有給化しました。

あまりルールや制度でガチガチにせず、子育てを職員みんなで見守る体制が大事だと思っています。今では妊娠しても産前産後休業、育児休業を利用することで100%職場復帰することができています。

当法人の代表は、出産や育児に限らず、職員が思った時や家族の介護が必要になった時など、様々なケースを親身に考えてくれます。もちろんキャリアアップに関しても同じです。例えば、資格取得のサポートは手厚く、ゼロからでもステップを踏んでキャリアを積んでいけます。介護職の経験後は、介護の現場だけでなく相談業務や管理業務、講師業務と多方面にキャリアフィールドがあるのも特徴です。その人の希望や生活で多様な道があります。何より能力のある人がどんどん活躍できる体制作りを進めていきたいと思っています。

介護部長 / 雲出 達也さん
部長 / 新野 佳世子さん

解消したい課題

貴重な人材の退職・離職を防止したい

- 出産や育児による退職者が多かった。
- 仕事と家事・育児の両立が難しく、女性のキャリアアップが困難に。

課題への取り組み

企業主導型保育所をはじめとした環境整備に着手

- 職員の子供の受け入れ先として敷地内に**企業主導型保育所「愛友保育所」**を開所。
- 子供が1歳までのうちに取得できる1日1時間の**母乳休憩を有給**に。
- 有給休暇の**時間単位での取得も可能**に。

導入成功のアイデア

● 制度を利用したことのある職員が増えてきたことで、理解が深まり、妊娠した職員がいたらすぐに勤務体系を変えて軽作業に配置換えするなど配慮ができることで、職員の「守ってもらえる」という安心感に繋がりました。

導入の成果

ストレスなく安心して働ける職場環境が確立

- 通勤と通所が同時に叶い、**保育所探しのストレスも送迎の負担もゼロ**に。
- 保育所が敷地内にあることで姿が見えたり、周りから様子を聞きけるので、**子供を預けている間も集中して働ける**。

現場の声

【保育所を利用している介護職員の黒江さん】

保育所があることの有り難みを実感しています



いまから10年前は敷地内に「愛友保育所」はなく、入社してすぐの頃に保育所が見つからず職場の人が辞めていくのを目の当たりにしていました。今、自分が母親になって保育所があることの有り難みを実感しています。

が辛く休んでいた日もあります。1日でもそういう日があると、子供と100%で向き合えます。妊娠中はつわりがひどく、点滴の毎日でした。そんな時に「2時間でいいからおいで」と声をかけてくれて、「座ってるだけ、電話に出るだけ、挨拶をするだけでいいよ」と言ってくれた皆さんの優しさがとても嬉しかったです。無事に復帰できた今は、休んでいた時よりも楽しいかもしれません。

「ママが休みでも預けていいよ。お母さんも休みがない」と公に言ってもらえるので、有り難いです。家のこともゆっくりしたいし、体

課題解決までのプロセス